

校長室から No10



令和7年12月 9日

川波 寿雄

## I 第1・2学年後期現場実習報告会

12月8日(月)13時50分から後期現場実習報告会が開催されました。

生徒は、11月17日から3週間にわたる現場実習において、自分ができたことや課題となつたことを一人ずつ報告しました。生徒が現場実習を通して見つけた課題には、次のようなことが述べられていました。

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| ◎自分から挨拶すること         | ◎正確に取り組むこと              |
| ◎自分からコミュニケーションをとること | ◎集中して取り組むこと             |
| ◎自分から報告・連絡・相談をすること  | ◎時間を意識して(ゆとりをもって)行動すること |
| ◎自分から質問したり尋ねたりすること  | ◎メモを取ること                |
| ◎声の大きさ              |                         |

私からは次のような話をしました。

### ◎学校でできるようになる「鍊達」

実習先で「課題」となったことは、学校でできるようになってほしい。学校でできるけど実習先でできなかつたこともあるでしょう。

本校の校訓の一つに「鍊達」があります。校歌の2番には「♪♪ たくみの技をみがこうよ♪♪」と。

挨拶や報告が学校でできていても、実習先でできていないのは、未熟だから。

校訓の「鍊達」にあるよう、学校で「プロ」や「達人」といわれるよう徹底して取り組んでほしい。先生たちから「認められる」よう「鍊達」を目指して。

## 2 JAと連携したデュアルシステム型現場実習のオリエンテーション

デュアルシステム型現場実習は教師と生徒が企業等で実習をしながら学び、実習での課題改善にむけて学校で学ぶ仕組みで、年に複数回の実習に取り組みます。

12月9日、1年生を対象にJAと連携したデュアルシステム型現場実習について、JAながさき県央 総務部 事業戦略室長の江嶋様に御来校いただき、実習の心構えや企業が求める人材等について話をしてもらいました。企業が求める人材とは、

- ◎挨拶ができる人
- ◎周りの人とコミュニケーションが取れる人
- ◎やる気を感じられる人
- ◎社会人としてルールを守ることができる人

1年生はメモを取りながら真剣に話を聞いていました。